

## 令和2年11月定例教育委員会会議録

- 1 日 時 令和2年11月4日（水）10時
- 2 場 所 中間市役所本館4階第1委員会室
- 3 出席者 教育長 片平慎一  
教育委員 河本直子、衛藤修身、佐野正靖、太田かおり
- 4 欠席者 なし
- 5 事務局 教育部長 佐伯道雄  
学校教育課長 松永嘉伸  
学校指導課長 小野篤志  
教育施設課長 北原鉄也  
生涯学習課長 米満孝智  
学校指導課課長補佐 高橋啓之  
生涯学習課課長補佐 友廣慎也  
学校教育課教育総務係長 野中康伸
- 6 傍聴人 2人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

# 定例教育委員会議事日程

令和2年11月4日（水）10時00分

- 1 前回の議事録の承認
- 2 報告事項
  - (1) 令和2年11月学校教育行事及び社会教育行事について
  - (2) 学校再編について
  - (3) 堀川開削400周年記念イベントについて
- 3 協議事項
  - (1) 令和2年12月定例教育委員会の日程について
- 4 議決事項
  - 第23号議案  
令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について
  - 第24号議案  
令和2年度中間市一般会計補正予算（第7号）要求について

[開会時刻：10時00分]

- 佐伯教育部長 | おはようございます。定刻となりましたので、令和2年11月定例教育委員会を開催いたします。片平教育長よろしく願いいたします。
- 片平教育長 | おはようございます。令和2年11月定例教育委員会を開催いたします。最初に前回の議事録の承認をお願いいたします。よろしいでしょうか。
- 教育委員 | <<了承>>
- 片平教育長 | 承認ということで進めさせていただきます。それでは報告事項に入ります。令和2年11月学校教育行事及び社会教育施設行事について説明をお願いします。小野課長。
- 小野学校指導  
課長 | 共通行事から報告いたします。2日に校長会議がありました。16日に教務担当主幹教諭会議を行います。  
小学校関係ですが、中間小学校と南小学校が10月に自然体験学習を実施しておりましたが、残り4校が11月に自然体験学習を実施します。今日からですが、各小学校にプログラミング学習が実施されます。先日FBSの「めんたいワイド」のニュースの中でもありましたが、市内の企業の方から学習用の二足歩行ロボット、歩くメカトロウィーゴを寄付していただきましたので、これを活用してプログラミング学習を各小学校の5年生がクラス単位で学習していきます。本日4日から17日の間に実施されるようになっております。  
中学校は、上旬に3年生の実力テストが行われます。中旬から下旬にかけて期末考査が行われます。11月中旬ですが、3年生の進路説明会が実施されます。学校別ですが、北中学校が9日、10日で修学旅行。東中学校が30日、12月1、2日で修学旅行が実施されます。以上です。
- 片平教育長 | ただ今学校行事について説明がございましたが、それについてご意見、ご質問等ございませんでしょうか。衛藤教育委員。

プログラミング学習について説明がありまして、テレビ報道が「めんたいワイド」であったということですが、私はNHKで、遠賀町内の小学校でロボットの寄付をいただいて、説明する場面があったのですが、情報を発信していただければ、中間市がどういう教育を行っているのか分かるので、もし放映されると分かりましたら、これから事前に教えていただければ、できるだけ見たいと思います。

質問は、底井野小学校が24日居住地交流というのがありますが、これは去年もあったと思います。私が記憶しているのは、市内の小中学校で実施されている学校に限られているという気がします。内容的には、特別支援学校に通っている子供たちとの交流ということだと思います。他の学校についてはどのようになっているか、また、内容について、確認のために説明いただければと思います。

それから、中間小学校が6日と9日に授業参観が入っています。これはコロナの関係で学年を分けての授業参観だろうと思いますが、そのような考え方で良いのかお尋ねします。同じく中間小学校にICTという研修が入っていますが、情報通信教育についての研修だと思います。これは外部講師を招いての研修なのか、校内の研修なのかということのお尋ねと、20日の総合、国際理解と陶芸教室は別だと思いますが、これについて内容をお尋ねしたいと思います。

それから、南小と南中の関係ですが、研修が12日と19日に入っていると思います。中間中の時も底井野小学校に2回ほど入っていますが、どちらかが授業研究だと思います。中間中の時は中学校の先生が授業して、小学校の先生が見に行くという話を聞きましたが、今回はどうなっているのかお尋ねします。

もう1つはお願いですが、中学校に今回暴力団排除教育講演会があり、県警が行っている事業だと思いますが、同じようなものが他校に4つあるのですが、全部名前が違います。できましたら、県警から依頼された事業名で統一ができれば、私達が見たときにすぐ分かります。学校が工夫して名前を付けているのだらうと思いますが、よろしければ、統一できないだらうかといのがお願いです。

最後は、修学旅行について、今年の修学旅行はコロナの関係でそれなりの対応と配慮がされていると思いますので、どのような対応や配慮がされているかということをお聞かせいただきたいと思います。

片平教育長

ただ今、衛藤教育委員から7点ほど質問等ございましたが、それについて小野課長説明お願いいたします。

小野学校指導  
課長

まず1点目の居住地校交流ですが、これは県教委から依頼があって、地域の学校と交流しています。他の学校については、依頼があれば実施しています。この居住地校交流というのは、衛藤教育委員がおっしゃるように、特別支援学校に通っている子供が、地域の小学校、中学校の特別支援学級に参加して、一緒に学習して学ぶという内容です。この日も底井野小学校区の特別支援学校に通っている児童が、底井野小学校の特別支援学級と一緒に1日を過ごすということになっております。

2点目の中間小学校の授業参観ですが、これは6月に分散登校でAグループ、Bグループに分かれましたが、そのAグループとBグループに分けての授業参観ということです。学年別ということではなくて、クラスを半分にした授業参観という形で全部の学年で授業参観を行います。授業参観の児童については、人数が半分になるよう工夫しています。

3点目の校内研修については、今日から行っているプログラミング学習もそうですが、そのロボットを動かすためにスクラッチというソフトを使います。その研修を校内で実施していきます。

次の総合、国際理解学習ですが、これは県の事業で今回は韓国から講師の先生が来て一緒に学習することになります。

陶芸教室については、内容は把握しておりませんが、5年生が実施予定になっております。

5点目の南小、南中学校の小中合同の研修会ですが、12日に行われる研修については、教員同士の研修で、次の期末考査の時に行われる研修は、中学校側が6年生の授業参観をするという形で研修会があります。

最後の修学旅行についてですが、北中学校の2年生の生徒数が35名で、バス2台で鹿児島市内、知覧、桜島への訪問を計画しております。東中学校の30日からの修学旅行については、広島、島根の津和野で、これも新幹線を使わずに、バスで行くように計画をしています。現在4クラスあるのですが、バス8台で行くということで、バスの中でも密を避けるということを行っております。全国的にも修学旅行はたくさん実施されていて、受け入れるホテル側もコ

	<p>ロナに対しては、手の消毒、体温計測等の工夫をしています。以上です。</p>
片平教育長	<p>全ての小学校は修学旅行が終わっています。その中で、バスの台数も通常の倍近く使って、なおかつGoTo トラベルの対象で費用も安くなっています。そういったところで、コロナ対策も十分できて行けたという報告もあっています。よろしいでしょうか。</p>
衛藤教育委員	<p>追加でよろしいでしょうか。中間小の総合の国際理解学習と陶芸教室については分かりました。学年が違うようですが、これは教育課程ではどの中に入るのでしょうか。</p>
片平教育長	<p>小野課長。</p>
小野学校指導課長	<p>総合的な学習の中に入ります。</p>
片平教育長	<p>よろしいですか。他にございませんでしょうか。河本教育委員。</p>
河本教育委員	<p>小学校の教育相談週間や教育相談があります。これは保護者に対してなのかというのと、教育相談というと中学校は進路とかで分かりやすいのですが、どのような相談が出てくるのか分かりましたら教えていただきたいと思います。また、14日の土曜授業で音楽会がありますが、どのような内容のものかというのと、東中の夢授業の内容を分かる限り教えていただきたいと思います</p>
片平教育長	<p>小野課長。</p>
小野学校指導課長	<p>まず教育相談ですが、これは毎学期に1回は教育相談をしなければならなくなっていて、これは児童生徒が対象となります。相談内容としましては、多くは友達関係の事、学習の事等が中心になるかと思っています。また、中学校については、将来の事も含めた進路相談にもなっています。</p>
河本教育委員	<p>担任が対応されるのですか。</p>

小野学校指導 課長	担任が対応します。 そして、音楽会につきましては、確認して後日連絡させていただきます。
河本教育委員	分かりました。
小野学校指導 課長	夢授業ですが、今市内4中学校とも実施しています。30名位の職業人に来ていただいて、生徒は小グループに分かれて、そこでどのような仕事の内容で、その仕事についての喜びであったり、仕事に就くために必要なことなどを聞いたりして、色々な職業について知るという学習内容です。
河本教育委員	中間市在住の方とは限らないのですか。
小野学校指導 課長	中間市内の方はもちろん、近隣の方もいらっしゃいます。
片平教育長	他によろしいでしょうか。ないようでしたら、次に社会教育施設行事について、米満課長お願いします。
米満生涯学習 課長	中央公民館です。26日木曜日、おもしろ歴史講座といたしまして、明智光秀と本能寺の変についての講話をいたします。定員30名、対象者は一般の方、講師は歴史研究家の三浦明彦さんです。 続きまして図書館です。1日から20日まで図書館展示コーナーにて、「がん情報コーナー」設置キャンペーンを行っております。国立がん研究センターから寄贈されたパンフレットや冊子を展示しております。 続きましてハーモニーホールです。26日木曜日、エントランスにてミュージック・スクエアが開催されます。ハーモニカ、オカリナ等を演奏いたします。以上です。
片平教育長	ただ今、社会教育施設行事の説明がございましたが、それについて質問等ございませんでしょうか。
衛藤教育委員	1点目は中央公民館です。10月がおもしろ歴史講座と、世界そげなこと講座を実施されましたが、11月は1つしかないということ

で、世界そげなこと講座については、どのような計画になっているのかということがお尋ねです。

2点目は図書館です。おとなのための朗読を聴く会が30分ほど計画されていますが、どのような内容か、また、どのような方が希望されているか把握されていたら教えていただきたいと思います。

片平教育長

米満課長。

米満生涯学習課長

最初に中央公民館につきましては、おもしろ歴史講座は今年に関しては2回となっております。先月ありました世界そげなこと講座が2回目となっております。

次に図書館についてです。おとなのための朗読を聴く会は定員が15名で、一般の方。場所は多目的室で、中間朗読会の朗めぐりによる朗読会があります。以上です。

片平教育長

他にございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それではその他ございませんでしょうか。

北原教育施設課長

それでは、教育施設課から学校再編に関する報告をさせていただきます。委員の皆様ご承知のとおり、今年2月に中間市学校施設整備基本計画案を策定し、これをもとに中間市学校施設再編基本計画を策定するために、学識経験者や小中学校長、PTA代表、地域の関係者等で構成する策定委員会を、今年度初めに設置して、議論することとしておりましたが、新型コロナウイルス感染症等の影響により、今現在、同委員会の開催には至っておらず、早期に開催すべく、先日から、委員就任依頼および第1回委員会にかかる日程調整を行っております。これらに関することが具体的に決まりましたら、次回12月定例教育委員会において、ご報告させていただきます。

また、この学校再編に関する取り組み等を市民のみなさまにご報告させていただくことを目的に、今後、市の広報紙やホームページ等に、適宜、関係記事を掲載していく予定であります。以上でございます。

片平教育長

学校再編について、今後の取り組み等について説明がありました。が、この学校再編につきましては、私も学校の施設・設備の充実を

どうしても図りたいと思っております。なぜかという、今、先生方の指導力がずいぶん上がって、生徒の学力も上がってきています。一方では、子供達の少子化、校舎の老朽化という問題があります。この前の雨でも雨漏りが激しかったり、雨が降ったら廊下に水が溜まって滑りやすくなったり、教室のロッカー等使いにくくなっていたり、外壁が剥がれ落ちたりというような状況を見ております。そのような中、コロナの対策で児童生徒の数を半分に分割して、教室内で密集しないようにということもありました。そのような対策などを全て含めて、施設を充実させることは非常に大事なことではないかと、施設設備を充実させて、今求められている先生達の指導力をもっと発揮できるような、教育工学に基づいた、子供達が活動しやすいような充実した学校施設を建てる必要があるのではないかと考えています。また、今、少子化が進んでいます。私が教員になった30数年前、東中学校は1学年10クラス以上あって、南中と分かれたことを考えると、当時の1学年にも満たない位の人数が、今の中間市全体の子供の数と同じくらいになっており、減っております。少子化を見据えた上でも、子供たちが誇れる学校、教育しやすい学校、そして学びたい学校、保護者が学ばせたいと思うようなシンボリックな、「中間市はすごいね」「こんな学校で教育ができるんだね」というところで、学校再編を機に施設・設備の充実を図りたいと考えています。実際、学校統合ありきということではなくて、子供達のためにどうしたら良いかということで、北原課長が話しました会議の中で、十分議論していただきたいと思っております。また、教育委員の方々にも意見を言っていたいただいて、より良いすばらしい学校を造っていきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

衛藤教育委員

教育長が今おっしゃったことはそのとおりだと思います。それについては、我々もそのような立場で協力できることはしていきたいと思えます。中央公民館の閉館の話があった時に、市民が話していることは、「報道関係者が先に報道した」と、市民はその後にその事を知ったと、「順序が逆ではないか」ということでした。市民が知って、それから報道関係者が知るとするのが順序で、そういう意味で、どうしてなのだろうかという考え方を持っている市民がおられます。だから今回の学校再編というのは、親にとっても子供にとっても、あるいは市民にとっても一番大きな関心のあることだと思います。

ます。順序だけはきちんとしていただけたら、後で問題点を市民が残すようなことはなくなると思いますので、是非その点だけをご配慮していただきたいと思います。

片平教育長

そうですね。そのようなところも配慮しながら今から進めていこうと考えていますし、また、中間市で教育されている先生方にも色々な話をしていきたいと思います。市や市教委の情報を知らなかったのは、教員の私達という経験もございました。今、私の方針等も先生方一人一人に学校へ出向き、教員研修の中でお話をしております。そういったことをしながら、進めていきたいと考えておりますので、どうぞよろしく願いいたします。  
よろしいでしょうか。米満課長。

米満生涯学習  
課長

堀川開削400周年記念イベントについてです。堀川400周年を記念いたしまして、11月29日日曜日、「堀川に入ろう」ということで、唐戸公民館前公園の階段から、堀川内に入り、中間唐戸の下まで歩いて行きます。中間唐戸を堀川内から間近に見学いたします。定員は40名、参加料は無料となっております。以上です。

片平教育長

他にございませんでしょうか。

衛藤教育委員

別件になりますが、県の教育委員会が今年、福岡教育月間という記念行事を11月23日にするようになっていきますよね。これは市民の人たちに今まで以上に教育に関心と理解を強めていただきたいということを目的として、県を中心として行事が計画されていると理解をしています。それぞれの市町村で、福岡教育月間に準ずるような取り組みや対応をされている地域もあるように聞いております。中間市としては、このことについて何らかの対応や計画、取り組みが予定されていれば教えていただきたいと思います。もしなければ、今後のことについてご検討いただければと思います。

片平教育長

小野課長。

小野学校指導  
課長

市独自で教育委員会としてはしておりませんが、11月については各学校で土曜授業を計画して、中間小学校での音楽会や授業参観といったところで、学校独自の取り組みを行っております。

衛藤教育委員	分かりました。私が聞いたところによりますと、教育委員会が主導で、教育月間については各学校の取り組みをされているようです。様々な取り組みがあると思いますので、来年度に向けてよろしくお願いいたします。
片平教育長	福岡県の取り組みについて、県の方針に則ってやっていこうと思います。県がどういう方向に進んで行くのかというのを見極めて、主体的に中間市の取り組みが進められたら良いという方向で考えておりますので、よろしくお願いいたします。
衛藤教育委員	よろしくお願いいたします。
片平教育長	よろしいでしょうか。 それでは協議事項に入ります。令和2年12月定例教育委員会の日程についてお願いします。
松永学校教育課長	12月の定例教育委員の日程につきましては、12月1日火曜日午前10時から開催したいと思います。ご協議をお願いいたします。
片平教育長	12月1日火曜日10時からということによろしいでしょうか。
教育委員	《了承》
片平教育長	それでは12月1日10時から、第1委員会室で開催いたします。協議事項のその他についてごぞいませんでしょうか。 それでは議決事項に入ります。第23号議案令和2年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について説明をお願いします。松永課長。
松永学校教育課長	第23号議案令和2年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果についてご説明いたします。 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づきまして、9月24日及び10月20日に点検評価委員会を開催し、令和元年度の教育委員会の活動報告に関する意見をいただきまして、別紙のとおり報告書を作成いたしました。

この報告書は、昨年度の教育委員会の実績や、点検評価シートの内容を1件1件説明し、点検評価委員との質疑応答を踏まえ、それぞれの活動に対する点検評価委員の意見を記載されたものであります。この報告書は、12月の定例市議会に提出するとともに、中間市のホームページにも掲載し、一般に公表いたします。報告書に記載しております点検評価委員の意見の朗読につきましては、時間の都合上、省略いたします。ご了承をお願いいたします。以上です。

片平教育長 ただ今、点検評価の報告書について説明がございましたが、来年度からは、事前にシートの内容について協議をし、各シートを作り上げて、その後に点検評価委員の意見書ができあがった後に、今回のような報告をする。来年度はそういった形で事前にシートを協議し、その後報告するという形に変更したいと思います。それを踏まえてご意見をお願いいたします。

衛藤教育委員 それでは要望です。例えば26ページを見ますと、点検評価委員さんは「現中央公民館が閉館になる方向に進んでいるが」ということで、中央公民館の閉館についての意見が入っています。ところが、シートの中には中央公民館の閉館に関する記述が何も書かれていません。それについては、整合性を図られる方が良いと思います。

片平教育長 他によろしいでしょうか。

教育委員 ありません。

片平教育長 続きまして、第24号議案令和2年度中間市一般会計補正予算（第7号）要求について説明をお願いいたします。

松永学校教育課長 第24号議案 令和2年度一般会計補正予算第7号要求についてご説明いたします。  
今回の補正予算第7号要求における教育委員会予算につきましては、学校教育課と学校指導課の追加となります。歳入の合計は、828万3千円、歳出の合計は、2,793万円であります。それでは、まず、学校教育課の補正予算要求につきまして、ご説明いたします。

初めに歳入です。14款国庫支出金2項4目1節教育総務費補助金GIGAスクール家庭学習用通信機器補助金補正額160万円、これは、家庭学習のために「貸し出し用モバイルWi-Fiルータ購入費」にかかる国の補助金です。補助率は、1台あたり1万円でありま

す。  
次に2節小学校費補助金、小学校教育活動再開支援事業補助金、補正額350万円、同じく3項中学校費補助金、中学校教育活動再開支援事業補助金正額225万円、これは、7月の補正予算に計上いたしましたが感染対策等に対する国の補助金ですが、このたび、福岡県に追加配分がされることとなりましたので、同じ額を計上いたしました。補助率は2分の1です。ただし、残りの2分の1の財源は、コロナ対策のための地方創生臨時交付金を充当するため、中間市単独で支出する費用はございません。以上、7号補正の歳入予算の総額は、735万円であります。

次に、歳出です。10款1項2目学校ICT支援に要する経費、10節消耗品費補正額160万円。これは、GIGAスクール整備事業の中で、子どもたちの学びの保障をサポートするために、モバイルWi-Fiルータを貸し出し、タブレットを活用した家庭学習を支援していくことを目的として、市が購入する費用でございます。小中合わせて、160台を購入する予定としております。

次に、2項小学校費1目小学校管理運営に要する経費12節ICT端末整備委託料補正額480万円。これは、令和元年度3月補正で計上しましたタブレット端末購入費のうち、中間市の単独の費用がかかる経費を、コロナ対策の地方創生臨時交付金を充当するため、予算を計上しました。

同じく17節備品購入費補正額60万円、これは、令和元年度に個人の方から100万円を寄付していただきましたので、各学校に備品購入費を1校あたり10万円配当することといたしました。

次に、3目保健給食費小学校給食運営に要する経費10節修繕料補正額70万9千円、これは、小学校給食室にあります食器消毒保管庫や食器洗浄機など給食用大型備品6件の修理費用です。

次に、小学校感染症対策等に要する経費10節消耗品費補正額300万円。17節備品購入費補正額400万円。これは、7月補正において、国の補助事業で、感染症対策にかかる校長裁量の経費として、児童生徒数によって100万円又は150万円の予算を配当しましたが、このたび、福岡県において、追加で予算を配分され

ることとなりましたので、7月補正と同じように計上いたしました。

次に、3項中学校費補正額810万円。内容は、小学校費と同様でございます。以上、7号補正の歳出予算の総額は2,280万9千円であります。

引き続き学校指導課の説明をお願いします。

小野学校指導  
課長

続きまして学校指導課です。歳入から説明いたします。15款2項5目教育費県補助金3節スクールソーシャルワーカー配置事業補助金。補正額が93万3千円。これは児童生徒を取り巻く生活環境の改善を目的とする、国、県の連携事業の補助金でございます。

次に歳出です。10款1項3目指導費、教育指導に要する経費、補正額512万1千円。この内容といたしましては、10節需用費消耗品費補正額512万1千円。これは来年度中学校ですべての教科書が改訂されます。それに伴って、教師用指導書購入のための消耗品費でございます。本年度中に各中学校へ配布する必要がありますので、12月補正予算で要求しております。以上です。

片平教育長

ただ今、補正予算について説明がございましたが、よろしいでしょうか。

衛藤教育委員

補正予算の数字ではないのですが、小学校がプログラミング教育をするときに、確か今年の教育委員会の中で「タブレット等を使用できる専門家2名ほど予算計上します」という説明がありました。それは今回のプログラミング教育に間に合うのですか、間に合わないのですか。その人たちは教師を支援するための専門家ですという話でしたよね。

片平教育長

松永課長。

松永学校教育  
課長

予算上は2名、現在1名配置しています。

もう1名については募集をしているのですが、いらっしゃらなかったもので、1名で業務をしていただいております。内容につきましては、学校のセキュリティーポリシーやICT関係をしっかり見直していただくのと、今回のようなモバイルWi-Fiルータの貸出の規程や教員のタブレット研修に関わる業務であります。

衛藤教育委員	これから先は ICT 研修が増えてくると思いますが、その人を派遣するということですよ。
片平教育長	松永課長。
松永学校教育課長	タブレットの専門的な研修については、既に予算計上しているタブレット導入業務委託におきまして、専門家による研修を実施いたします。
衛藤教育委員	分かりました。 歳入のスクールソーシャルワーカーの 9 万 3 千円、これは 2 人分ですか。
片平教育長	小野課長。
衛藤教育委員	これは 2 人分で、3 分の 1 が補助です。
片平教育長	他はよろしいでしょうか。
教育委員	ありません。
片平教育長	それでは、これで第 2 4 号議案に承認ということでよろしいでしょうか。
教育委員	《承認》
片平教育長	それでは議決事項の第 2 3 号議案、第 2 4 号議案議については承認ということとします。 他にございませんでしょうか。 それでは、これで令和 2 年 1 1 月定例教育委員会を終わります。

[閉会時刻：11時15分]

令和 7 年 12 月 1 日

教育委員 衛藤 修身

教育委員 河本 直子